

公認 三重県学生大会

小野 盛光

2011年2月27日(日) 三重県 亀山市

公認Aの大会に関東からの参加も多く個人259名 グループ9組 クロスカントリーに24名の参加があった。

三重県亀山市では毎年この時期に市民大会を開催している。今年は三重県オリエンテーリング協会が大いに張り切って公認Aの大会を開催してくれた。

天候は雨の前のぼかぼか陽気で気持ち良く走った。午後から雨が心配されたが、雨もなく無事に終えることができた。

関西線亀山駅から紀勢線に乗り換え1駅の下庄駅の西側に位置するテレインは丘と田んぼが深く入り組んだ地形。耕作放棄地も多く見られたが、比較的しっかり耕作されていて、小道もしっかりしていた。

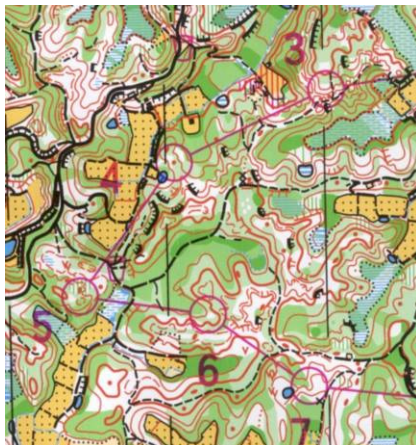
地図は綿密に調査されていた。一方、茶色のドットで表されたこぶや補助等高線での表現が多く、難解な部分もあり、いつも上位に入る優秀なオリエンティアの中にも大きくロスした参加者もあり、レースは荒れ気味であった。

MEはベテランで埼玉県から参加した新隆徳さん、WEもベテランで地元三重県の加納尚子さんが百戦錬磨の力を発揮して優勝した。



大学参加した梶山女学園

クロスカントリーは10kmと5kmの2コースが用意され、参加者はストリーマーを頼りに走った。ラップをタッチフリーのEカードでとる計画であったが、Eカードを意識的にユニットに接近させていないランナーが多く、データは思うように取れなかったようである。

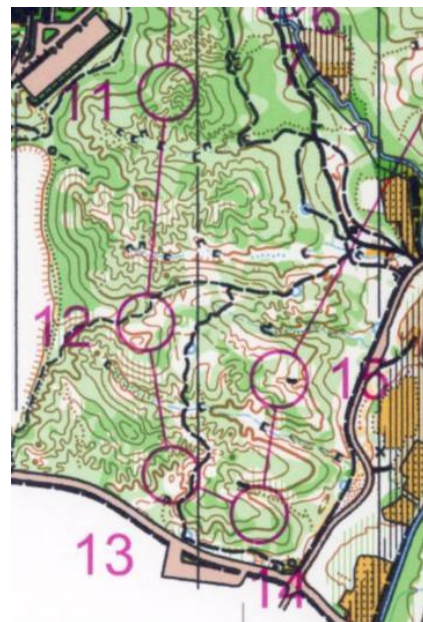


M60A コースの中でミスが多かった部分

第3回昇竜杯

1月30日

愛知・昭和の森

早朝雪に見舞われた昇竜杯
(写真提供 上林弘敏さん)

(小野盛光)

クラスではなくランクという分け方のユニークな大会が例年どおり1月の最終日曜日に開催された。

第一回と同じ会場であるが、地図をミドル競技のルールに沿って1/5000から1/10000に改められた。また、WOC2005でもあまり使われていなかった、東の部分を使った。さらにトヨタ自動車の研修施設と遊歩道間の部分を追加した。

通行可能度は西側に比べると劣るが、微細な地形部分も多用された。

今回から同じ地域の方と顔なじみになっていただこう。そして、地域でのオリエンテーリングの振興に働いていこうという機運につながることを願って市町村対抗戦も実施された。名古屋市が圧倒的に人数が多いこともあり、優勝した。